

日本の自動車メーカー 財務経理部門の更なる 効率化を推進

日本のある自動車メーカーは、キャップジェミニと連携してデジタル技術、自動化技術を導入し、作業方法を標準化することで、財務経理プロセスの更なる効率化、透明化、迅速化を推進しています。

ビジョンに基づいた変更

あらゆるビジネスはビジョンから始まります。達成可能な確固たる目標、実現したい夢のビジョンを抱くことからです。自動車メーカーの場合は通常、顧客の移動や輸送のニーズを満たす自動車の設計および製作がこれにあたります。これらの目標や夢などのビジョンを実現するためには、企業のあらゆる部門が共通の目的に向かって一丸となって取り組み、デジタルトランスフォーメーションを積極的に選択しなければなりません。日本のある自動車メーカーは、自社の財務経理プロセスがこの点で苦戦し始めていることに気付き、状況を正す方法の特定に取り組みました。

概要

お客様：日本の自動車メーカー

地域：APAC（アジアパシフィック）

セクター：自動車・部品

課題：効率性の向上とコスト削減のため、自社の財務経理プロセスとオペレーションを標準化すること

ソリューション：キャップジェミニとのパートナーシップを通じて、財務経理オペレーションの一部を中国に移管するとともに作業方法を合理化。また、インテリジェントオートメーションを利用して、さらなるプロセス改善の機会を特定

お客様のメリット：

- 財務経理オペレーションのコストを削減
- 従業員の労働時間と人件費のさらなる効率化を実現
- より正確で迅速な文書作成を実現
- 運用効率の視覚化の向上とレポートモデルの改善



同社はまず、財務経理部門の各チームを本社に集中させることから始めました。しかし同時に、この部門から更なる満足のいく価値を得るためには、さらなる効率化を行う必要があることも理解しており、そのためには新しいテクノロジーや自動化など、効果的なソリューションを特定、導入するための専門知識と実績を備えたパートナーが必要であると判断し、自動車業界においてもまたイノベティブな自動化ソリューションに関しても豊かな実績をもつキャップジェミニと提携することを決めました。

より効率的な財務経理オペレーションの実現

キャップジェミニと自動車メーカーは協力して、メーカー固有のニーズを明確化し、それらに対応するために必要な技術を決めるプロセスを開始しました。自動車メーカーは早い段階で「サービスの品質を犠牲にすることなくコストを削減する方法を見つけたい」という考えをキャップジェミニに伝えました。キャップジェミニは、これを念頭に置き、中国にあるオフサイトサポートチームを導入しました。これにより現地言語で包括的かつコスト効率の高いサービスが提供され、文化的な障害が軽減され、包括的コラボレーションとしてのパートナーシップがさらに強化されました。中国チームの導入は、キャップジェミニのGlobal Process Model© (GPM) に沿ったもので、プロセスの最初のステップにあたります。

次に両社は、自動車メーカーの財務経理部門にて手作業で処理している物理的文書の処理時間を短縮するための自動化ソリューションの導入に取り組みました。この取り組みの一環として、両社は既存の全財務経理プロセスをデジタル化し、紙ベースの作業を排除し、自動車メーカーの従業員がより挑戦的でやりがいのある、付加価値の高い作業に集中できるようにしました。

デジタルと自動化技術に基づいた未来

インテリジェントオートメーションの導入は、この最初の成功の後も止まることはありませんでした。両社はさらに、自動車メーカーに付加価値をもたらすために、ロボットプロセスオートメーション (RPA) やその他の自動化ソリューションの新たな機会を継続的に探求しました。両社は、これらのプロジェクトの目標と要件を常に連携させながら、自動車メーカーの財務経理部門の効率をさらに向上させ、同社のデジタルトランスフォーメーションのジャーニーをさらに推進させる新しいテクノロジーを徐々に展開していきました。

これにより、自動車メーカーにはさまざまなポジティブな効果がもたらされました。コスト削減と効率性の向上に加えて、このデジタルにフォーカスを定めた新しいアプローチは、同社の財務経理プロセスの可視性を高める上でも重要な役割を果たしました。新しいQuery-to-Resolve (Q2R) システムの導入は、クエリ、リクエストの追跡及び透明性の高いステータスレポートの同時作成を可能にしました。さらに、さまざまな自動化とデジタル化の取り組みによって仕事のやり方の標準化が可能になり、それが管理とコンプライアンスにプラスの影響を与えました。最終的に、インテリジェントオートメーションとデジタル技術の推進により、同社は支払の精度を99.5%まで高めることができました。

自動車メーカーは、キャップジェミニとの共同作業を通じて、サプライヤーと顧客の両方のエクスペリエンスを向上させる、強力で刺激的な結果を生み出しました。現在では、同社サプライヤーに対してはより迅速かつ確実な支払いが、また顧客に対してはより正確でタイムリーな請求が行われています。このようにして、同社は再びその分野でリーダーシップを発揮し、目標である卓越した自動車設計と顧客の期待に応える自動車の生産に再び全力を注げるようになりました。

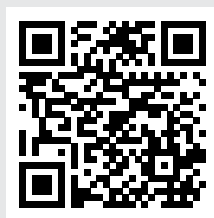


キャップジェミニ について

キャップジェミニは、コンサルティング、デジタルトランスフォーメーション、テクノロジー&エンジニアリングサービスのグローバルリーダーです。キャップジェミニグループはイノベーションの最前線に立ち、進化を続けるクラウド、デジタル及び各種プラットフォーム分野で、顧客のあらゆるビジネス機会に対応致します。キャップジェミニは、50年以上にわたり蓄積してきた優れた実績と業界固有の専門知識を基に、戦略から運用まで、弊社の一連のサービスを通じて、顧客企業が目指すビジネスビジョンの実現をご支援致します。キャップジェミニの信念は、「テクノロジーに関わるビジネス価値は人を通じて具現化される」ことであり、この信念こそが弊社の原動力となっています。キャップジェミニは、世界約50ヶ国27万人に及ぶチームメンバーで構成される多文化企業です。アルトランを含むグループ全体の2019年度売上は、170億ユーロです。

キャップジェミニ株式会社については、以下をご覧ください。
www.capgemini.com/jp-jp/

お問い合わせ先:



 @CapgeminiBusSvc

 www.linkedin.com/showcase/capgemini-business-services

 marketingjapan.jp@capgemini.com

People matter, results count.